



平成30年度の主要な活動について

CARATS事務局
平成30年 3月13日

1. 施策の検討

	件数	主な検討課題(概要)
1) 重点的に取り組むべき施策 (重点7施策) 【前回(H29.3開催)新規設定】	7	<ul style="list-style-type: none"> ①軌道の時間管理 <ul style="list-style-type: none"> ・H31の初期的CFDT再試行に向けた運用方法案の策定 ②気象予測の高度化等 <ul style="list-style-type: none"> ・「気象情報から運航上の定量的な制約条件への変換」の技術課題の検討、研究開発計画の策定、海外調査 ③航空機動態情報の管制機関における活用 <ul style="list-style-type: none"> ・「航空路管制間隔3NM」の海外調査(運用・性能要件) ④SBAS性能の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・「LP/LPV」導入に向けた必要基準、経路設定等の検討 ・「RNP to LP/LPV(SLS)」の国際動向調査 ⑤GBASを活用した精密進入の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・「RNP to GLS」導入に向けた必要基準等の検討 ⑥AeroMACSによる空港における高速大容量通信の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・H31(又は30)年度の導入意思決定に向けた検討 ⑦SWIM実現に向けた取組強化 <ul style="list-style-type: none"> ・H30導入意思決定に向けた検討とりまとめ
2) H30年度意思決定(予定)施策	8	「SWIMの導入」等の8施策の導入検討【別添】
3) 意思決定済み(導入予定)の施策 【主な施策の進捗フォローアップ】	4程度 (予定)	「滑走路面異物検知装置」、「AMAN/DMAN/SMAN」、「空港CDM」、「H30導入予定施策【別添】」の進捗確認 など

2. 横断的な取組

	主な取組課題(概況)
1) 機上側装備の対応促進に関する検討	<ul style="list-style-type: none"> ・適合率が低い(装備が進んでいない)機上装置の原因・理由分析 ・装備促進策の検討
2) CARATS目標指標に関する検討	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、悪化指標(利便性)について、下記の詳細分析を実施 <ul style="list-style-type: none"> ①「気象理由」による遅延・欠航便 原因分析について、H29年度実施した空港単位での分析手法を用いて、データ量を増加させて再計算することにより、分析精度を高める ②「気象理由」以外による遅延便 「管制要因」による遅延の原因分析手法を検討するとともに、空港別の特性を把握するため、空港別の集計方法を検討する ③「Gate to Gate運航時間」 運航フェーズ毎に遅延理由別の分析と対応付けた原因分析を行う
3) 航空交通分野研究者の裾野拡大に向けた取組の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「オープンデータ」提供拡大、「オープンデータ フォーラム」開催 ・「研究成果の広報・PR資料」のCARATS事務局HPサイトに掲載

3. その他

	主な取組課題(概況)
1) CARATSの広報・PR活動	<ul style="list-style-type: none"> ・CARATS事務局HPサイトのリニューアル
2) 国際動向に関する調査・検討 (各WG、企画調整会議等で情報共有)	<ul style="list-style-type: none"> ・ICAO・欧米動向等を踏まえた施策検討や研究開発等の取組強化 <ul style="list-style-type: none"> ① GANP/ASBU改訂(次回2019年、以後3年毎)、KPI導入への対応 ② 国際動向(ICAO、欧米・アジア等)の情報収集・整理、共有化

ロードマップ（見直し案）より抜粋

①H30年度
意思決定予定施策
(8施策)

※AeroMACSが追加となる
場合は、9施策

【OI:5施策】

- ① 曲線精密進入(OI-9)／RNP to ILS
- ② 高精度かつ時間軸を含むRNP(OI-10)／RNP2
- ③④ 後方乱気流に起因する管制間隔短縮(OI-26)
 - ・ 気象状況等に応じた動的管制間隔短縮(フェーズ3)
 - ・ 風情報変換
- ⑤ 運航者に対する情報サービス向上(OI-32)／SWIMの活用

【EN:3施策】

- ⑥ 情報共有基盤(EN-3)／SWIM(SOAの導入)
- ⑦ 航空機動態情報の活用(EN-12)／DAPs for WAM
- ⑧ 機上の気象観測データのダウンリンク(EN-13)／DAPs for WAM

※H29からH30
に意思決定年次
を変更したもの

- 〔 <H31(又はH30)年度に意思決定予定のもの> 〕
- ⑨ AeroMACSによる空港における高速大容量通信の実現(EN-15関連)

②H30年度
導入予定施策
(7施策)

【OI:2施策】

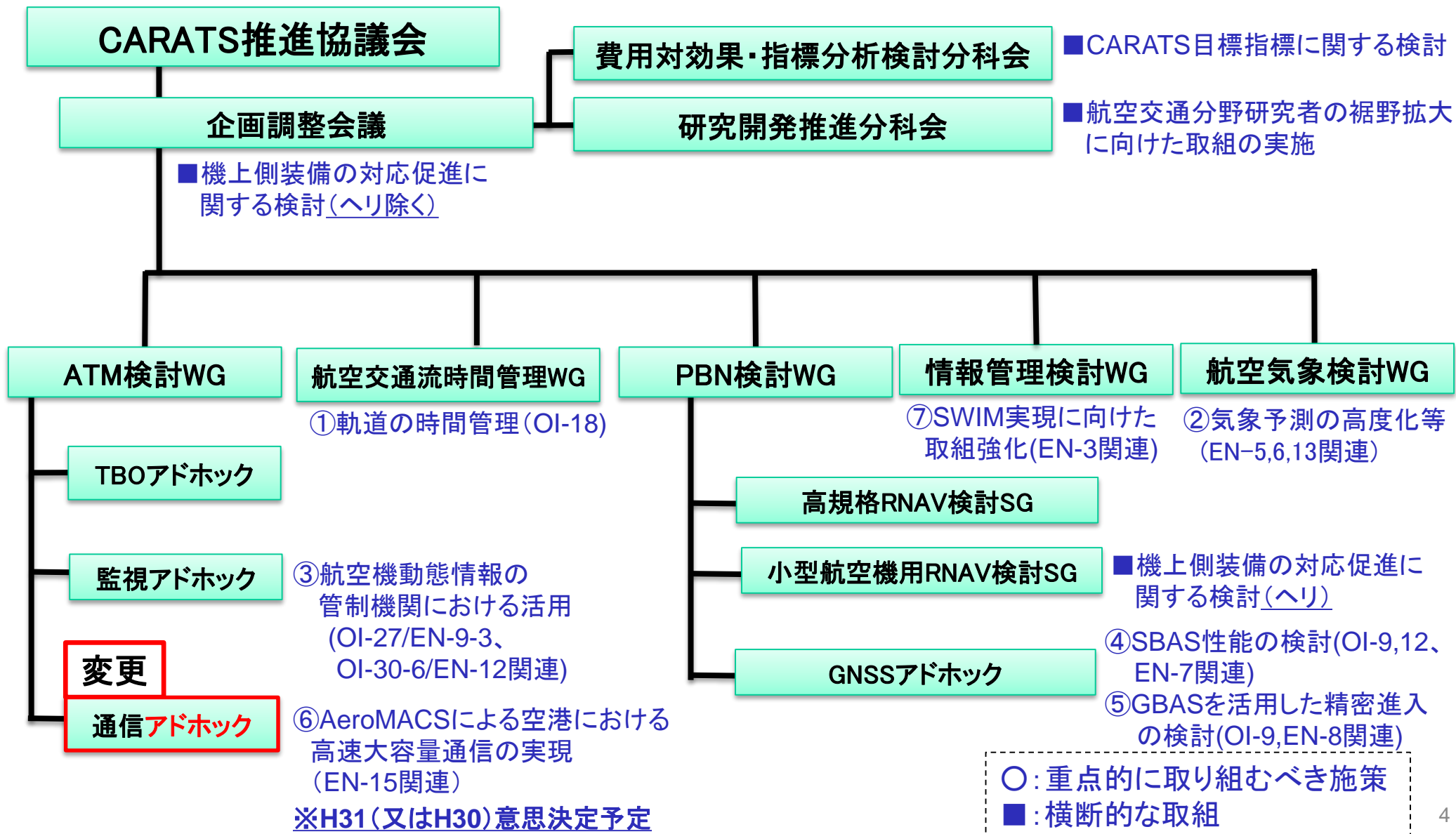
- ①② 機上における情報の充実(OI-31) ・気象情報 ・交通情報

【EN:5施策】

- ③ 情報処理システムの高度化(EN-1) ・固定的なメリングフィックスでの運用
- ④ 情報共有基盤(EN-3) ・海外とのIPネットワークの構築
- ⑤⑥ 航空機動態情報の活用(EN-12) ・DAPs for SSR ・ADS-B
- ⑦ 機上の気象観測データのダウンリンク(EN-13) ・DAPs for SSR

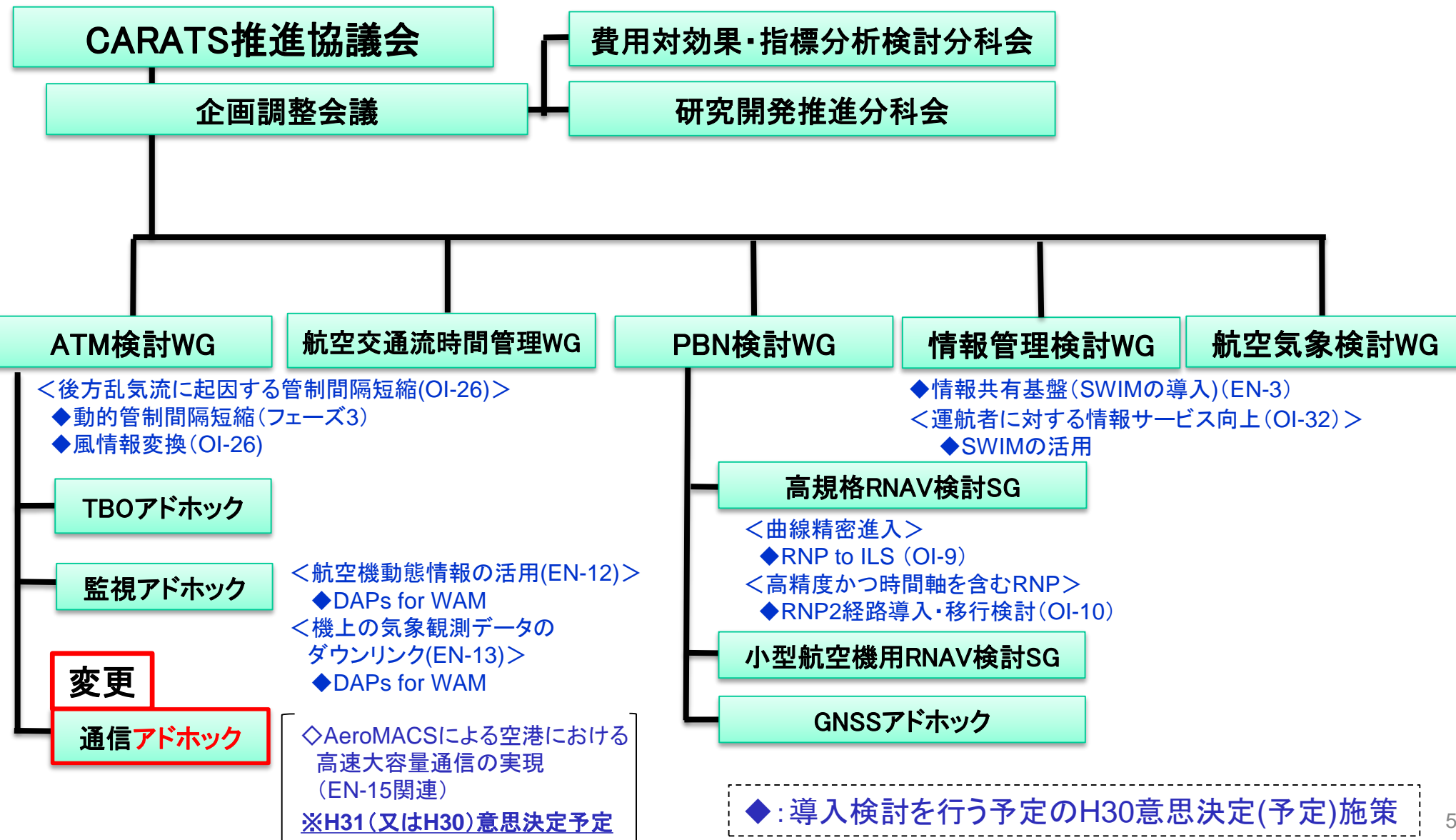
H30年度の検討課題と体制(1/2)

課題① 「重点的に取り組むべき施策」と「横断的な取組」



H30年度の検討課題と体制(2/2)

課題② H30年度の意思決定(予定)施策：8(又は9)施策



◆:導入検討を行う予定のH30意思決定(予定)施策